

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和 1年8月22日
東村山市議会議長 殿

議席番号 21番
質問者 伊藤 真一

記

1. 内部統制の整備によるリスクマネジメント強化について

平成29年6月、地方自治法が改正され都道府県と政令指定都市は令和2年4月より内部統制の方針を定め、必要な体制整備が義務化された。政令指定都市以外の自治体は、同様の方針策定と体制整備については努力義務とされている(地自法151条)。

平成7年に発覚した大和銀行NY支店における為替ディーラーによる巨額損失事件に端を発し、その後の神戸製鋼所株主代表訴訟、西武鉄道有価証券虚偽記載事件などの経済事件の発生を機に、商法、会社法の改正が行われ、内部統制は自治体よりも民間が先行している。法改正による内部統制の強化は、大規模自治体により強く求められているが、その狙いとするところは一般の市区町村も変わりがない。法令上の努力義務とはいえ、積極的なリスクマネジメントの必要性の視点から考えを伺う。

(1) 現行の業務点検について

- ① 全庁的には、どのような体制の下、各部・課の業務点検が実施されているか。
- ② 全庁各部・課の、業務点検全体の管理・統括しているのはどの部署か。

(2) 市長の内部統制に関するお考えを以下、伺う。

- ① 現行の業務管理体制における、公金、情報、法令順守、職員の安全・衛生の管理におけるそれぞれの課題は何か。
- ② 法が定める「内部統制の努力義務」をどう認識し、今後リスクマネジメントにどう取り組んでいくか。

2. 富士見町一丁目の交通安全対策について

昨年4月、富士見町一丁目の南台幼稚園付近の交差点で、横断歩道歩行中の女性が車にはねられ亡くなった。市議会にも地域住民から信号機設置の陳情が寄せられるなど、この地域の交通安全対策が強く求められている。現在、南台小学校の保護者や地元交通安全ボランティア等の願いに応え、警視庁がこの地域を制限速度、時速30キロとする「ゾーン30」地域指定の準備が進んでいる。その内容、および課題について伺う。

(1) 富士見町一丁目における交通事故について

- ① 過去3年間のこの地域における交通事故発生の状況
(対自転車、歩行者、年齢などの属性に基づき説明願いたい)
- ② 地域住民からの安全対策への要望にはどのようなものがあったか。

(2) 「ゾーン30」指定の効果について

- ① なぜ「ゾーン」なのか、なぜ「30キロ」なのか。施策の狙いを伺う。
- ② 東村山市内で既に実施している地域の現状について、効果と課題を伺う。
- ③ 警察当局は、政策の効果を全般的にどのように分析、評価しているか。

(3) 具体的な安全対策の施工、およびスケジュール

- ① 実施対象地域、また施工される道路面をはじめとする標示、標識などについて具体的に伺う。
- ② 「ゾーン30」施行開始予定時期について伺う。
- ③ 運転者の認識が重要。地域住民以外にどのように周知するのか。

(4) 交通規制は警察の所管だが、本件に関する市長の所感を伺う。

3. 保育無償化と指導監督基準を満たさない認可外保育施設を考える

認可外保育施設の無償化について、その範囲は「都道府県に届出を行い、国が定める認可外保育施設の基準を満たすことが必要。ただし、経過措置として5年間の猶予を認める」とされている。

「赤ちゃんの急死を考える会」(阿部一美 代表)の調査によると、認可外保育施設での死亡事故発生率は、認可施設の25倍に及びとされている。少なくとも認可外保育施設に、「指導監督基準」を遵守させることは、無償化の導入とは関係なく、子どもの命を守るために極めて重要な社会的課題である。

東京都は巡回指導員が認可外施設への立ち入り調査を実施しているが、施設数が多く、全体の2割程度にとどまっているという。

無償化の導入に合わせ、政府は自治体の条例によって無償化対象施設を絞り込めることを認めた。

以下、実施自治体の事例である。

- ◆江戸川区 都の認証保育所、区が認定した「保育ママ」を対象(7月条例制定)
- ◆杉並区 夜間や宿泊を伴う保育を行うベビーホテルのうち指導監督基準未達の施設は、無償化対象としない。(8月条例制定)

子どもの命を守る視点から、以下伺う。

- ① 現在、市内には指導監督基準を満たさない認可外保育施設が存在するか。
- ② 認可外保育施設の安全対策のために、市はこれまでどのように関与してきたか。
- ③ 待機児童対策がある一方で、子どもの命を守る視点からこの課題をどう考えるか。
- ④ 重ねて市長に伺う。

認可外保育施設は都の所管であるが、保育の無償化施策を実施するのは市である。東村山市は保育の無償化の実施にあたり、認可外保育施設の安全性確保により、子どもの命をどう守っていくか、お考えを伺う。